

1985年度「女性科学者に明るい未来をの会・猿橋賞」の受賞候補者の推薦募集

上のことについて「女性科学者に明るい未来をの会」から当学会に受賞候補者の推薦を依頼してきました。推薦を希望される会員は、所定の用紙に、受賞候補者の略歴、推薦理由、主な業績文献リスト等を記入し、11月末日までに学会事務局へ提出して下さい（用紙は担当理事にご請求下さい）。なお、この賞の主な内容は下記のとおりです。

記

1. 本賞は自然科学の分野で顕著な業績をおさめた女性

科学者（ただし、11月末日で50歳未満）に贈呈する。

2. 本賞は賞状とし、副賞として賞金（30万円）をそえる。
3. 本賞の贈呈は、1年1件（1名）とする。

〔担当理事〕 竹内清秀

〒305 茨城県筑波郡谷田部町長峰1-1 気象研究所
電話 (0298) 51-7111

第22回粉体に関する討論会講演申込要領

日時：昭和59年10月15日（金）～7日（日）
場所：秋田市文化会館（秋田市山王 7-3-1）
TEL. 0188-65-1191

- 討論主題：(1) セラミックスと粉体
(2) 粉体層物性と粉粒体プロセス
(3) 粉体一般
(4) その他

なお、今回は講演時間20分、討論10分の予定でおります。ただし、プログラム編成の都合上、多少変更させていただくこともあります。

講演申込締切：昭和59年6月15日（金）
申込方法：B5版大の用紙に、「第22回粉体に関する討

論会講演申込書」と明記し、①申込者名、②所属学会、③勤務先（住所、電話番号）④連絡先（住所、電話番号）⑤演題（討論主題番号明記）⑥発表者氏名（講演者に○印）⑦200字程度の要旨を記入し、下記にお送り下さい。なお、採用された講演については、所定の原稿用紙および執筆要領をお送りします。

予稿原稿締切：昭和59年8月6日（月）必着。

講演申込先：〒010 秋田市手形学園町 1-1 秋田大学鉱山学部資源化学工学科内 第22回粉体に関する討論会事務局 牧野和孝 宛
TEL. 0188-33-5261 内線 750

WMO 都市気候とその応用に関する技術会議論文募集

WMO の技術会議が、都市気候とその応用というテーマで、特に熱帯地域を対象にして開催されます。

開発途上国における都市化は急激なものがああり、人口急増、資源有限により、環境悪化に繋がっている。開発プランに気候変化を考慮すれば、安全性、健康、快適さ、能率の点で得る所大である。

こうした観点から、都市気候、応用気候、熱帯気候に関する有益な専門意見を集約し、熱帯地方における都市の設計、運営に反映していく事が計画されている。

ここに、今回の WMO 技術会議の目的がある。本会議は WHO を共同スポンサーとし、メキシコシティにて1984年11月26～30日に開催される。議題は都市気候に関する項目全般にわたり（過程、効果、モデル、方法、

事例解析等）、特に都市への応用の問題（危険、健康、快適さ、大気汚染、エネルギー・水の確保と使用等）、都市の設計（場所、レイアウト、施行等）および位置選定に関するものである。

これに係る論文およびアブストラクト（500語以内）を1984年7月15日迄に下記宛送付されたい。

Professor T.R. Oke
c/o World Climate Programme Department
World Meteorological Organization
41, Ginseppe-Motta
Case postale No. 5
CH-1211 Geneva 20
Switzerland